

第45回患者サロン

がん口コモ



～最期まで歩くための運動器管理～

がん口コモの考え方、予防や治療についてお話させていただきます

講師：篠田 裕介先生
(リハビリテーション部)



がん治療の進歩とともに、生命予後が延長しており、療養生活中的QOLを保つ重要性が増しています。そのためには、歩行能力を維持する必要があります。がんの患者さんでは、がんそのものによる運動器の障害（骨転移など）、がん治療に伴う運動器の障害（抗がん剤の副作用など）、がんと関係のない運動器の障害（変形性腰椎症など）があり、これらを総称してがん口コモと呼びます。

日時：
令和元年9月26日（木）
16：00～16：45 セミナー
（どなたでもご参加いただけます）
17：00～17：30 談話会
（がん患者及びご家族の方のみ
とさせていただきます）

場所：
入院棟A15階 小会議室
連絡先：
総合患者サービス担当
（内線32615）
乳腺内分泌外科・
がん相談支援センター
分田貴子（PHS 36966）

今後の予定：
10/31（木）痛み止めの使い方
11/29（金）補完代替療法



—◆—◆—◆患者サロンとは？◆—◆—◆

短いセミナーの後、参加者同士で自由におしゃべりできる気楽な会です。
患者さん、ご家族ともどうぞお気軽にご参加ください。
途中入室・途中退室ともに自由です。



注：物品販売・宗教活動・その他ほかの参加者が迷惑と感ずる行為を行う方は参加できません